

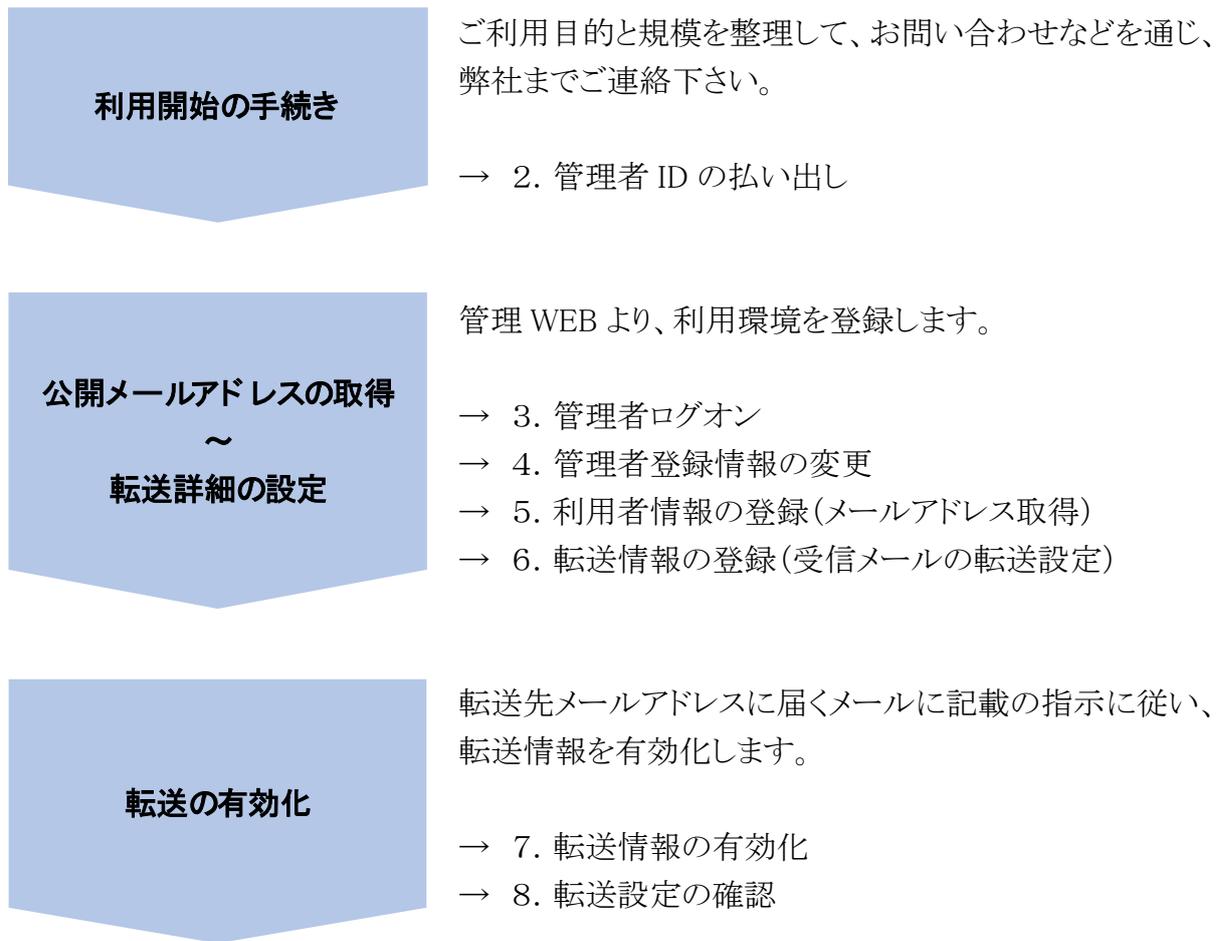


利用開始手順書

運用準備編

第1版 平成29年9月20日

1. 利用開始までの流れ



ご利用の形態、種類など

利用形態	利用目的	提供する専用アドレス	備考
匿名メール相談	学校、企業、病院、行政窓口などでの匿名メール相談窓口の開設	窓口アドレス	
匿名メール連絡網	学校・PTA、町会、NPO 団体などでの匿名メール連絡網や一斉メール配信	連絡網登録アドレス(配信グループ)	配信先名簿の自動登録、到達確認
個人アドレスを使った会社メール対応	個人のアドレスを隠して会社のアドレスへ届くメールを受信・返信	会社用のアドレス	
メール処理の外部委託	自社顧客からのメール対応を安全に外部委託	外部委託用のアドレス	
情報漏えい対策	組織の内外をメールアドレスで分離する環境を構築、セキュリティ対策	システムの提供 ご相談	システムの構築要
送信承認	送信メールへの複数人での承認や、ワークフローを組み上げる	ご相談	機能限定の無料サービスあり
その他 個人利用も可能	メールアドレスの秘匿化・匿名化に係りして独自の利用目的に対応	ご相談	

2. 管理者 ID の払い出し

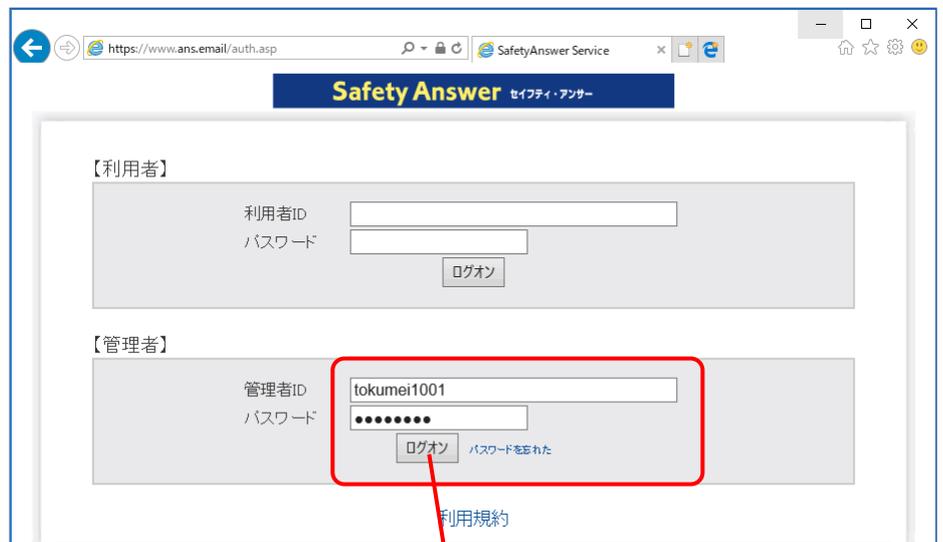
お問い合わせなどを通じて、ご利用または試用をお申し出下さい。

必要事項を伺った後、「管理者 ID」と「パスワード」を払い出してメールにてお知らせします。

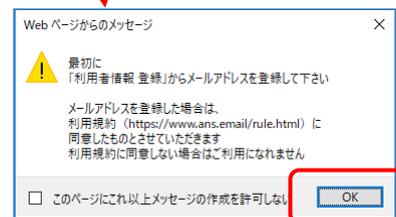
3. 管理者ログオン

ご利用開始時には、最初に管理者としてログオンする必要があります。

<https://www.ans.email/auth.asp> を開き、「管理者 ID」と「パスワード」を入力し、「ログオン」をクリックします。



最初にログオンした時(メールアドレスを一件も登録していない状態)には、メールアドレス登録と利用規約への同意を求めるポップアップメッセージが表示されます。



OK をクリックし、「利用規約」を確認して下さい。



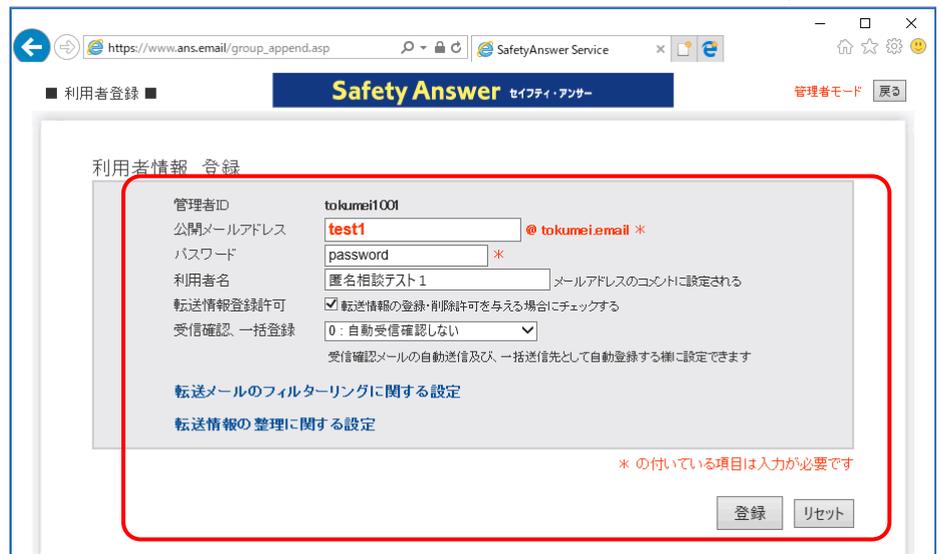
「利用規約」の内容に同意する場合のみ次へ進んで下さい。同意できない場合は、ご利用できません。

5. 利用者情報の登録(メールアドレス取得)

「**管理者メニュー**」の**利用者情報 登録**をクリックします。



「**利用者登録**」が表示されるので、各項目を入力します。



「**公開メールアドレス**」

新しく取得するメールアドレス。

「**パスワード**」

利用者ログオンに使うパスワード。

「**利用者名**」

メールアドレスに付与するコメント。

「**転送情報登録許可**」

利用者に転送先の情報の登録権限を与える場合にチェック。

「**受信確認、一括登録**」

公開メールアドレスでメールを受信した時のアクションを指定。

自動返信メールによって双方向で確実にメールが届くことを確認する目的で使用するほか、一括送信利用時の送信先名簿への登録ルールを指定。(通常は0または2のみ選択可)

	自動返信	一括送信先を自動登録	確認メール返信で一括送信先登録
0	×	×	—
1	○	○	×
2	○	×	—
3	○	×	○ *1

*1: 3 を利用する場合は、専用プログラムの組み込みが必要になります。お問い合わせ下さい。

「**転送メールのフィルターリングに関する設定**」 受信を拒否する条件を設定。

「**転送情報の整理に関する設定**」 返信に必要な送信者のアドレスの保存条件を設定。

登録をクリックすると登録確認のポップアップが表示されます。

OKをクリックして利用者情報を登録します。



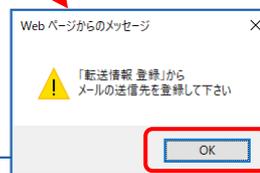
6. 転送情報の登録(受信メールの転送設定)

「**管理者メニュー**」より、登録した「公開メールアドレス」をクリックします。

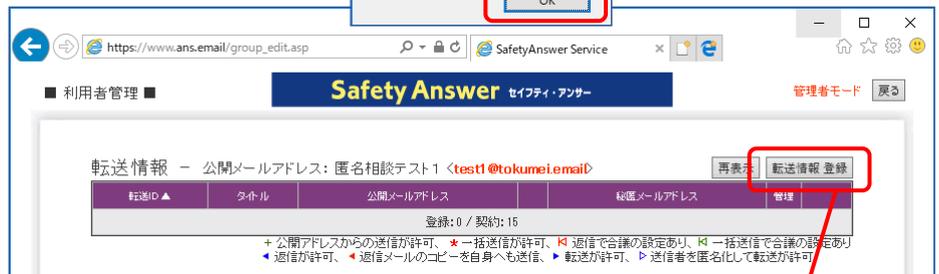


メールアドレスを登録した直後(転送先を一件も登録していない状態)には、転送情報の登録を求めるポップアップメッセージが表示されます。

OKをクリックします。



「**利用者管理**」から、**転送情報登録**をクリックします。



「**転送情報登録**」が表示されるので、各項目を入力します。



「転送 ID」	転送情報を識別する一意の ID (わかりやすい値に変更できます)。
「パスワード」	公開アドレスからの返信で使うパスワード (専用送信サービス利用に必要)。
「タイトル」	転送情報の表題。
「転送許可」	登録時は off (無効)。転送先メールアドレスで、転送設定の確認後に on (有効) になります。いたずら防止や転送先の誤りを防ぎます。 転送先の確認がとれた後は、off にするとメール転送を止めることも可能です。
「返信許可」	off にすると、公開アドレスからの返信ができなくなります。受信メールへの返信が規制され、受信専用のメール転送として働きます。

■ 公開するメールアドレスに関する設定

「公開メールアドレス」	利用者情報に登録されている公開メールアドレスが表示されます。 表示されているイメージで、メールアドレスが利用者に通知されます。
-------------	--

■ メール転送先に関する設定

「転送先メールアドレス」	公開メールアドレスへ届くメールを実際に受信するメールアドレス。 設定後に、登録したメールアドレスへ「転送先設定の確認メール」が届きます。 このメールに正しく応答するまで、メールの転送は有効になりません。 「転送先設定の確認メール」が届かない場合は、スパムフィルターや受信規制の設定などを確認して下さい。
「転送先メーラー機能」	通常は「標準」のままで利用。

■ 送信先アドレスの非通知に関する設定

「送信元を秘密にする」	送信者アドレスを匿名にしてメールを受信する場合に on にします。 off の場合は、送信者アドレスは実名で通知されますが、 <u>公開アドレスを通じてメールを送る場合は、必ず返信操作を行う必要があります。</u> on の場合は、送信者アドレスが匿名で通知され、 <u>送信者アドレスへの送信・返信どちらの操作でも、公開アドレスを通じてのメール送信になります。</u>
「コメントを表示しない」	送信者アドレスを匿名にした場合でも、送信者のメーラーで設定されている名前が付与されてメールアドレスが届きます。on に設定した場合は、コメントが付与されなくなり、メールアドレスからだけでは送信者を推測することが完全にできなくなります。

■ 転送メールのフィルターリングに関する設定

「スパムチェック回避」	対スパムシステム (オプション) と連携して運用している場合に、on でスパム判定のメールも受信する場合に設定。
「大きなサイズ」	指定サイズ以上のメールを拒否したい場合に設定。
「添付ファイル削除」	受信メールから添付ファイルを削除する場合に on を設定。

■ 転送情報の整理に関する設定

「保存期限」	最後に受信してから設定した日数が経過した後に、送信者の情報を削除。 送信者の情報が削除されると、公開アドレスからの返信ができなくなります。
--------	--

「保有制限」 現在未使用。

■返信メールに関する設定

「自身にも転送」 メール返信(受信メールへの返信)を行ったときに、返信メールの内容を公開メールアドレス宛にも同時に送信する場合に on にします。これにより、一つの公開アドレスを複数人で共有する設定をしていた場合に、受信メールのみならず返信メールに関しても共有することができます。

「公開アドレスからの返信」 通常、返信メールの送信元アドレスは、「転送先メールアドレス」に限定されますが、on に設定することで、「公開メールアドレス」を送信元としてメールを返信することができます。

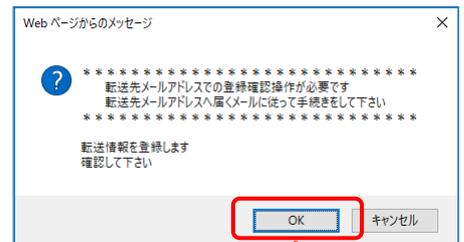
また、専用の SMTP サービスと連携して一度もメールを受信したことのない相手にメールを送信する場合にも on に設定します。(オプション機能)

特殊な環境での利用になりますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

「合議 ID」 送信認証を利用する場合に設定します。事前に「合議情報」の登録が必要です。詳しくは、お問い合わせ下さい。(オプション機能)

登録をクリックすると登録確認のポップアップが表示されます。

OKをクリックして転送情報を登録します。



登録した転送情報が一覧に表示されます。



8. 転送設定の確認

メール転送が有効になると、「転送先メールアドレス」へ 2 通のメールが届きます。

一通は、SafetyAnswer システム (sa_info@xes.ne.jp) から、もう一通は登録した「公開メールアドレス」から送られます。両方のメールが「転送先メールアドレス」へ届いているのを確認します。もし届いていない場合は、スパムフィルターや受信規制の設定などを確認して下さい。もう一度確認メールを送る場合は、「**■転送情報変更■**」画面の「テストする」から再送できます。

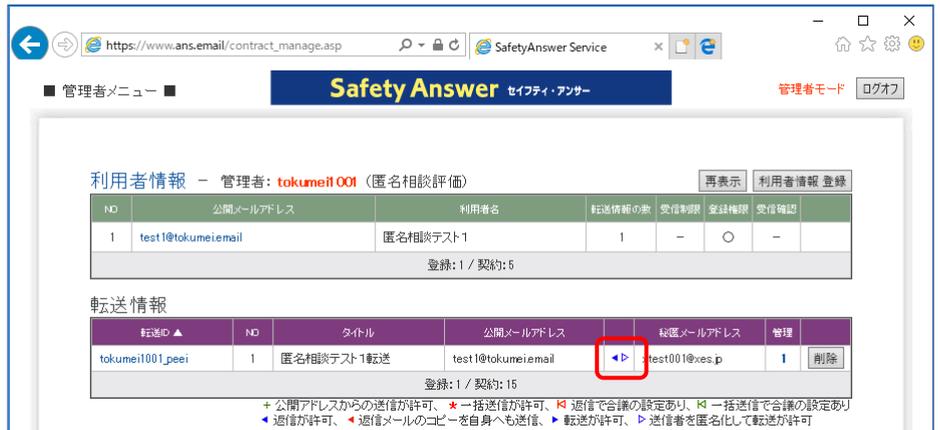
SafetyAnswer システムからのメール例



公開メールアドレスからのメール例



「**■管理者メニュー■**」を表示して「転送情報」の、転送が有効になっていることが確認できます。



「転送情報」の詳細でも、「転送許可」が on になっていることが確認できます。



以上の手順で、公開アドレスを介したメールの受信・返信が有効になりました。

SafetyANSWER 

<https://www.ans.email/>

特定非営利活動法人

インターネットビジネス研究所 

<https://www.ib-r.com>

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 4-17-9

<mailto:info@ib-r.com>

XES-NET
COMMUNITY INTERNET SERVICE



SafetyAnswer（セイフティ・アンサー）は、
特定非営利活動法人インターネットビジネス研究所の特許製品で

2017年9月21日 第1版